

産業機械、装置製造

明作

＝白糠町

うちの会社

My Company

上下水道の設備や、装置に本格的に参入し酪農用機械など、地域の暮らしと産業に根ざした。発酵によりメタンガ

バイオガス成長に活路

した製品の製造、設置を続け今年、創業30周年を迎えた。3年前からは、家畜のふん尿を用いたバイオガス発電



早津英子社長

だが7月以降、道内に設置する3基のバイオガス発電装置は初の自社設計品。7月から、電力会社に対し、自然

エネルギーによる発電の全量買い取りが義務づけられたことも普及の追い風と期待する。

前身は1964年発足の明治製作所。白糠町の炭鉱閉山に伴い、運営会社が産業振興策として、坑内の技

術者を雇用し起業した。親会社が82年に事業中止の方針を打ち出すと、社員が「明作」を創業し、後を受け継いだ。

「ここまで来るにはいろいろなことがあった」。早津英子社長(64)は振り返る。経理担当

として勤めて6年目の父が亡くなった。周が「最初は『絶対嫌だ』って断っていた。何の役職にも就いてなかったです」。

経営の右も左も分からぬ状態から歩み出しただけに、顧客や社員への感謝はひとしお。「成長できる事業も見いだせるようになってきた。」(木津谷学)



バイオガス発電に使う鉄製タンク。成長分野として期待が高まる

白糠町西麻路東1南3。☎01547・5・2001。札幌と尼崎(兵庫県)に営業所があり、納品の約6割が道外だが、勤務する18人中17人が町内と釧路市の出身者。

元知水 ミネラル 石原

ひるひるひるひる